

- 問1 酸の水溶液とアルカリの水溶液を混ぜ合わせたとき、互いの性質を打ち消し合って水と塩が生じる反応の名称と、その反応に伴う温度の変化について正しく説明したものはどれですか。(2017年 徳島公立入試 類似)
1. 中和反応といい、熱を放出する発熱反応であるため水溶液の温度が上がる
  2. 中和反応といい、周囲から熱を吸収する吸熱反応であるため水溶液の温度が下がる
  3. 中和反応といい、熱の出入りがない反応であるため水溶液の温度は変化しない
  4. 還元反応といい、熱を放出する発熱反応であるため水溶液の温度が上がる
- 問2 現在の日本の衆議院議員選挙で採用されている、全国を289の選挙区に分けて各区から1人を選出する仕組みと、全国11のブロックごとに政党の得票数に応じて議席を割り当てる仕組みを組み合わせた制度の名称を答えなさい。(2023年 徳島公立入試 類似)
1. 小選挙区比例代表並立制
  2. 大選挙区制
  3. 中選挙区制
  4. 非拘束名簿式比例代表制
- 問3 あるホテルの6月の宿泊料金において、平日の月曜日から木曜日は6250円、金曜日は7850円、土曜日は8600円と、週末に向けて価格が高く設定されています。このような価格変動が起こる理由として最も適切な説明を選びなさい。(2020年 徳島公立入試 類似)
1. 週末は宿泊を希望する人が増えて需要が高まるため、価格が上昇する。
  2. 週末は提供できる客室数が増えて供給が高まるため、価格が上昇する。
  3. 公共の利益を守るために、国や地方公共団体が週末の価格を高く決定している。
  4. 市場に競合するホテルが全く存在しないため、ホテル側が一方的に独占価格を設定している。
- 問4 一般的な銀行の仕組みにおいて、家計から預かった資金（預金）を企業などに貸し出す際、銀行はどのようにして自らの利益を得ているか、最も適切な説明を選びなさい。(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 預金者に支払う利子よりも、企業などに貸し付ける際の利子を高く設定し、その差額を利益とする。
  2. 預金者に支払う利子と、企業などに貸し付ける際の利子を同等に設定し、政府からの補助金を利益とする。
  3. 預金者に支払う利子を、企業などに貸し付ける際の利子よりも高く設定し、預金残高を増やすことで利益とする。
  4. 利子による収益は一切得ず、銀行の窓口やATMを利用する際の手数料のみをすべての利益とする。
- 問5 世界各地の気候と住居の関係について述べた次の文のうち、東南アジアの地域で見られる伝統的な住居の特徴を正しく説明しているものはどれですか。(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 降水量が多く湿度が高い環境に適応するため、床を高くして通気性を高めた住居
  2. 冷帯の広い範囲に分布する針葉樹の丸太を使い、寒さに耐えられるようにした住居
  3. 乾燥した気候で樹木が少ないため、日干しレンガを積み上げて壁を厚くした住居
  4. 家畜とともに移動しながら生活するため、木枠と毛織物でできた組み立て式の住居
- 問6 少量の液体エタノールをポリエチレンの袋に入れて密閉し、これに熱湯をかけて温めたところ、エタノールがすべて気体に変化して袋が大きく膨らみました。この実験結果から導き出される、気体の体積と分子の関係についての記述として正しいものはどれですか。(2023年 徳島公立入試 類似)
1. 分子そのものが気体に変わることで体積が大きくなるのではなく、分子どうしの間隔が広がることで全体の体積が大きくなる。
  2. 液体が加熱されて気体に変化すると、分子一つひとつの体積が熱によって膨張し、袋を押し広げる。
  3. 液体から気体へ状態変化する際に、もともと1つだった分子が複数の小さな分子に分かれるため、分子の総数が増えて体積が大きくなる。
  4. 気体になると分子は互いに引きつけ合うようになり、規則正しく並び替わることで袋の中に大きな空間が生まれる。
- 問7 近年、都市部から地方へ移住する人々が増えています。移住者の約45%が「収入が減った」と回答している統計データがある一方で、多くの移住者が生活の質の向上を実感しています。移住後の生活において、満足度を高める要因となっている変化として最も適切な説明を選びなさい。(2019年 徳島公立入試 類似)
1. 公共交通機関の発達により、自家用車を使わずに移動できる利便性が向上した。
  2. 居住スペースが拡大し、余暇の時間が増えることで、精神的なゆとりが生まれた。
  3. 都市部に比べて企業の数が多いため、より高い収入を得られる機会が増えた。
  4. 行政サービスが都市部よりも充実しており、教育や医療の選択肢が格段に広がった。
- 問8 企業の社会的責任（CSR）が重視される現代において、企業は公正な競争を通じて社会に貢献することが求められています。これに関連して、複数の企業が事前に相談し、商品の価格や生産量を決めてしまう「不当な取引制限」について述べたものとして、最も適切な説明を選択してください。(2017年 徳島公立入試 類似)
1. 環境保護や地域貢献活動とは異なり、公正な市場競争を妨げる行為であるため、独占禁止法で禁止されている。
  2. 企業の利益を安定させ、従業員の雇用を守るために必要な行為であり、現代では企業の社会的責任の一部とされる。
  3. 消費者の利益を守るために国が主導して行う価格調整であり、市場経済の健全な発展に寄与するものである。
  4. 高度な技術革新を促進するために企業間で情報を共有する試みであり、政府によって積極的に奨励されている。
- 問9 約2000億個の恒星が集まる銀河系内における、太陽系の位置について説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 銀河系の中心部に位置している
  2. 銀河系の中心から離れた場所に位置している
  3. 銀河系の最も外側の縁に位置している
  4. 銀河系の外側の何も無い空間に位置している
- 問10 日本国憲法には明記されていませんが、社会の急速な変化や複雑化に伴い、第13条の「個人として尊重される権利」や「幸福追求権」を根拠に認められるようになった権利を総称して何と呼びますか。最も適切なものを選んでください。(2017年 徳島公立入試 類似)
1. 新しい人権
  2. 社会権
  3. 参政権
  4. 受益権
- 問11 少量の液体のエタノールをポリエチレンの袋に入れ、中の空気を抜いて密閉しました。この袋を熱湯に浸したところ、袋は急激に大きくふくらみました。この現象の説明として最も適切なものはどれですか。(2023年 徳島公立入試 類似)
1. エタノールが液体から気体に変化し、体積が非常に大きくなったため
  2. エタノールが熱によって別の物質に変わり、質量が増加したため
  3. 袋の中の粒子が熱によって膨張し、粒子一つ一つの大きさが変化したため
  4. 液体が気体になることで粒子の数が増え、袋の内側をたたく力が強まったため
- 問12 アフリカの国々において、輸出額の8割以上をダイヤモンドが占めたり、輸出の過半数をタバコや砂糖が占めたりするように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。(2017年 徳島公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済
  2. 加工貿易
  3. フェアトレード
  4. ブランテーション

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 中和反応といい、熱を放出する発熱反応であるため水溶液の温度が上がる	酸の水素イオンとアルカリの水酸化イオンが結びついて水ができる反応を中和反応といいます。この反応が起こるときには熱が発生するため、中和反応は発熱反応に分類されます。したがって、反応が進むにつれて水溶液の温度は上昇します。
問2	答え 1 小選挙区比例代表並立制	衆議院議員選挙では、候補者個人に投票する「小選挙区制」と、政党に投票する「比例代表制」の2票を投じる仕組みが取られています。この制度は1994年の公職選挙法改正によって導入されました。参議院議員選挙で導入されている「選挙区選挙」と「比例代表選挙」の組み合わせとは、比例代表の選出方法などが異なる点に注意が必要です。
問3	答え 1 週末は宿泊を希望する人が増えて需要が高まるため、価格が上昇する。	市場経済では、価格は需要（買いたい量）と供給（売りたい量）のバランスによって決まります。このホテルの例では、客室数という供給量が一定であるのに対し、休日で宿泊を希望する人が増える金曜日や土曜日は需要が供給を上回るため、価格が上昇するメカニズムが働いています。このように需要の増減に合わせて価格を変動させることで、効率的な資源配分が行われます。
問4	答え 1 預金者に支払う利子よりも、企業などに貸し付ける際の利子を高く設定し、その差額を利益とする。	銀行は金融仲介機関としての役割を担っており、広く家計から集めた預金を、資金を必要とする企業などへ貸し付けています。このとき、貸し付けの際に受け取る利子を、預金者に支払う利子よりも高く設定することで、その差額が銀行の主な利益（利潤）となります。これを「利ざや」と呼び、銀行が組織を維持・運営するための重要な原動力となっています。
問5	答え 1 降水量が多く湿度が高い環境に適応するため、床を高くして通気性を高めた住居	東南アジアに位置するベトナムなどの地域は、モンスーン（季節風）の影響を強く受け、高温多湿な環境にあります。このため、伝統的な住居は木材や竹を利用した高床式となっており、湿気対策と通気性の確保が優先されています。他の選択肢は、それぞれ冷帯（タイガ）、乾燥帯、モンゴルなどの乾燥した高原地帯に見られる住居の特徴です。
問6	答え 1 分子そのものが気体になることで体積が大きくなるのではなく、分子どうしの間隔が広がることで全体の体積が大きくなる。	状態変化において、物質をつくっている分子の大きさや数、種類は変化しません。液体から気体になって体積が劇的に増加するのは、分子が自由に動き回るようになり、分子どうしの間隔が液体の状態に比べて非常に大きくなるためです。エタノールの場合、気体になると体積は液体のときの約400倍以上になります。
問7	答え 2 居住スペースが拡大し、余暇の時間が増えることで、精神的なゆとりが生まれた。	都市部から地方への移住は、地価の安さから広い住居を確保しやすくなる「居住スペースの拡大」や、職住近接による通勤時間の短縮に伴う「余暇時間の増加」をもたらします。統計上でも、収入が減少すると答える層が一定数いる一方で、空間的・時間的な余裕が生まれることが「精神的なゆとり」に直結し、生活満足度を支える大きな要因となっています。
問8	答え 1 環境保護や地域貢献活動とは異なり、公正な市場競争を妨げる行為であるため、独占禁止法で禁止されている。	自由経済において、企業は価格や品質について互いに競い合うことで、消費者に良質なサービスを提供します。しかし、企業同士が話し合っ価格などを決める「カルテル」などの行為は、公正な競争を阻害し、結果として消費者の不利益につながります。このような「不当な取引制限」は、独占禁止法によって厳しく制限されており、環境保全や法令遵守といった企業の社会的責任を果たすこととは対極の行為とみなされます。
問9	答え 2 銀河系の中心から離れた場所に位置している	銀河系は中心部が厚く、周囲が薄い円盤のような渦巻き状の構造をしています。太陽系はその中心部にあるのではなく、中心から約2万8000光年ほど離れた「うで」と呼ばれる場所に位置しています。太陽系はこの位置で、銀河系の中心のまわりを長い時間をかけて公転しています。
問10	答え 1 新しい人権	高度経済成長期以降の公害問題や情報化社会の進展など、憲法制定時には予想されていなかった社会の変化に対応するため、幸福追求権を根拠として「環境権」や「プライバシーの権利」などが認められるようになりました。これらは既存の基本的な人権を補完する形で「新しい人権」と呼ばれます。
問11	答え 1 1 エタノールが液体から気体に変化し、体積が非常に大きくなったため	エタノールの沸点は約78℃であるため、熱湯に浸すと液体から気体へと状態変化します。物質が液体から気体に変化すると、粒子の間隔が非常に大きくなり、体積が1000倍以上に増加するため、内側から袋を押し広げます。このとき化学変化は起きていないため、物質の性質そのものは変わりません。
問12	答え 1 2 モノカルチャー経済	かつての植民地支配の影響などから、アフリカの多くの国々では特定の一次製品の生産に特化した経済構造が作られました。この「単一の」を意味する接頭語を用いた経済状態は、特定の資源や作物の状況に国全体の景気が左右されるという特徴があります。